

旭ヶ丘児童センター 事業評価表  
 ※事業区分「1」・・・仕様書事業 事業区分「2」・・・自主事業(企画事業)

項目	事業区分	実施日・事業名	実施日	指定回数	年度評価		実施回数 H28	平成28年度の参加人数					実施回数 H29	平成29年度の実施状況					事業の内容、利用者の満足度・評価等
					H28 年度	H29 年度		乳幼児	小学生	中学生	大人	合計		乳幼児	小学生	中学生	大人	合計	
乳幼児と保護者を対象とした事業	1	① 乳幼児クラブ 0歳 ・エンジェルクラブ ・星・エンジェルクラブ	月2回ずつ	10	13	14	16	215	0	0	219	434	24	245	0	0	229	474	・エンジェルは6ヶ月以上のクラブだが、6ヶ月未満の親子からも要望があり、新しく6ヶ月未満親子対象とした「星エンジェルクラブ」を立ち上げた。7組の参加があり、母親同士の輪が繋がりがり情報交換や育児不安などが話し合える場となった。また、保健センターや母子推進員との連携も有り、育児相談やおやつ作りの紹介等の時間も確保でき育児不安も軽減された。
		② 乳幼児クラブ 1歳 ・ちびっこクラブ	月2回	10			16	234	0	0	209	443	16	231	0	0	221	452	・28年度より親子遊びの内容を変えて、より親子で触れ合え身体を使う親子遊びを実施した。お母さんから離れない姿が多い1歳児でも楽しめ、尚且つ体勢の変化を楽しむ事ができる遊びの為、親子で体力の増進にも繋がった。
		③ 乳幼児クラブ 2歳 ・なかよしクラブ ・キンダークラブ	月2回ずつ	10			29	499	0	0	365	864	32	479	0	0	401	880	・「家ではできないダイナミックな遊び」を中心に親子で楽しめるよう工夫して行った。要望に応え、「どろんこ」「絵の具」「粉遊び」など指先に刺激を与える感触遊びや「トランポリン」「サーキット遊び」「親子さんぽ」など全身を使った遊びを楽しんだ。また、「集団で遊ぶルールも守れるようになった」との声があり参加者には満足がいく活動が行えた。
	小 計					61	948	0	0	793	1741	72	955	0	0	851	1806		
	2	④ 乳幼児 自主事業 ・お話の会 ・幼児トランポリン ・キッズひろば ・園児あそぼう会 ・母、父の日プレゼント作り ・ぶくぶく金魚 ・バランスボールでスタイルUP ・子ども読書の日協賛事業 「布絵本を見よう」	月5～7回		13	14	64	553	2	0	494	1049	58	515	8	18	456	997	・28年度は2ヶ月に1度実施していた「園児遊ぼう会」を、29年度は毎月実施。「運動遊び」や食育事業「収穫体験」「おやつ作り」を通し、親子の交流の場となり、園が終わってからの居場所にも繋がった。 ・「キッズひろば」では、幼稚園保育園とも連携を図り園庭開放へ出掛け園児と触れ合ったり、園を見学し、園児の活動の様子を見て、乳幼児親子の園選びの一步となるよう実施した。 ・「バランスボール」に参加した方々が「母親の産後の歪んだ身体を整え更に講師から元気がもらえる」と口コミで広がり市内色々な所から問い合わせがあり、毎月すぐに定員が埋ってしまう好評な行事となった。
	小 計						64	553	2	0	494	1049	58	515	8	18	456	997	

項目	事業区分	実施日・事業名	実施日	指定回数	年度評価		実施回数 H28	平成28年度の参加人数					実施回数 H29	平成29年度の実施状況					事業の内容、利用者の満足度・評価等
					H28 年度	H29 年度		乳幼児	小学生	中学生	大人	合計		乳幼児	小学生	中学生	大人	合計	
児童を対象とした事業	1	① 一輪車クラブ	月2回程度	6	13	14	32	0	389	0	28	417	26	2	329	0	44	375	<p>・一輪車クラブは、技術面での向上をしてほしいというクラブ員保護者からの要望があり、29年度は一輪車検定に添って指導を行った。結果、上級クラスのタイヤ乗りや片足走行合格者が半数になる程技に磨きを掛けることができ体力増進になった。また、子ども同士刺激あつて、目標を高く持ち取り組む姿勢になった。</p> <p>・子どもスタッフは、活動が認められ、青少年まちづくり市民会議の推薦を受け、教育長賞詞をいただいた。ハザードマップを作成中で30年度に引き続いて行っていく。</p> <p>・リトルママは流行の小物を作ったり、おやつ作りをする内容ですぐに定員になる人気のクラブだが、女の子対象のクラブになっているため、男の子も入会したいという要望で、30年度から名前を「わくわくキッズ」と変更し定員も増やし、内容も性別関係なく取り組めるよう新たに実施していく。</p>
		子どもスタッフクラブ	月2回程度	6			17	1	113	0	3	117	24	2	279	0	9	290	
		リトルママクラブ	年10回	6			10	0	180	0	1	181	10	0	158	0	4	162	
		② ボランティア活動	月1.2回				6	3	19	0	2	24	18	1	67	4	3	75	
	小 計				65	4	701	0	34	739	78	5	833	4	60	902			
2	③ 児童 自主事業 ・体力チャレンジ番付 ・お話の会と工作遊び ・ドッジボール大会 ・かんたん工作・謎解きクイズ ・避難、不審者対応訓練 ・脳トレ・映画会 ・季節行事(母、父プレゼント、デイキャンプ、夏工作、科学工作、クリスマス会等) ・一輪車クラブ交流会 ・子どもスタッフ交流会	月3~6回		13	12	105	103	1353	79	352	1887	77	69	692	55	109	1005	<p>・「お話の会と工作遊び」では、毎月お話の会の方に選んでいただいた絵本を読み聞かせた後、簡単にできる工作の指導を行っていただいている。季節に合わせた遊びや昔遊び、草花遊び等の伝承遊びも楽しむ良い時間となっている。</p> <p>・たくさん子ども達が気軽に参加できるよう、父・母の日プレゼントや工作等は無料で提供している。3月に行ったかんたん工作は、「3Dメッセージカード」作りで、「ありがとう」を言いたい人に贈ろうとすると、多くの子ども達が「興動していく先生に贈る」と感謝の気持ちを書いていた。次に多かったのが両親。友達にも贈りたいと普段言えない事を言葉にして伝えることができた。</p>	
小 計				105	103	1353	79	352	1887	77	69	692	55	109	1005				

項目	事業区分	実施日・事業名	実施日	指定回数	年度評価		実施回数 H28	平成28年度の参加人数					実施回数 H29	平成29年度の実施状況					事業の内容、利用者の満足度・評価等
					H28 年度	H29 年度		乳幼児	小学生	中学生	大人	合計		乳幼児	小学生	中学生	大人	合計	
地域・多世代間交流事業	1	① 児童館まつり ・ザ・感謝祭 ・やよいまつり	10月 3月	1	13	14	2	64	112	57	104	337	2	26	118	55	63	262	・「感謝祭」では、日頃児童センターを支えていただいている地域の方々、学校の先生を招待し、子どもスタッフが手作りの感謝状を贈呈した。「この賞は、一生の記念だから額に入れて家に飾った」と喜びの声もあった。感謝の心を持つことの大切さを伝え、思いを表現するコミュニケーション力も高められた。 ・北陵中学校からは、吹奏楽部が演奏を披露し盛大になった。また、前々日よりお化け屋敷準備として手伝い、お祭り当日はいつも10名以上のボランティアで子どもスタッフと一緒に盛り上げ積極的に行動する。小学生の頃児童センターに遊びに来ていた子ども達が、中学生になって今度はお手伝いする立場となる。この伝統になっている姿は素晴らしいと思う。
		② 移動児童館 ・35区夏祭り ・北栄小学校行事「楽しみな祭」 ・35区どんど焼き	8月 1月				4	69	264	28	101	462	3	102	276	20	194	592	・35区と連携し夏祭りに遊びコーナーを出店。どんど焼きでは、凧上げコーナーを担当して、地域の皆様に楽しんでいただいている。3年目になるが、地域の参加者が児童センターのコーナーを楽しみに待っていてくれる様になった。 ・北栄小学校PTAとも連携し、「簡単にできて楽しく遊べる内容」の要望により、トイレットペーパーの芯と割り箸とゴムを使った「ロケット」作りを行った。この連携がきっかけで、PTAの担当者と繋がり、児童センターの活動を支援する1人となった。
	小 計					6	133	376	85	205	799	5	128	394	75	257	854		
	2	③ 地域・多世代 自主事業 ・地区社協との共催事業 「お花見会」「お月見会」 「サロンとの交流会」 ・壁面飾り ・let's 将棋 ・ムシキング大会 ・ハッピーハロウィン ・百人一首大会 ・豆まき ・ファミリー事業 「なりきり消防士」 ・食育事業 ・福祉施設訪問「多容荘訪問」	月2.3回 程度		14	15	65	103	349	44	165	651	50	168	416	40	217	841	・新規事業として、お月見会、サロンとの交流会、ムシキング大会、ハッピーハロウィン、百人一首大会、ファミリー事業を実施した。 ・地域で行われているサロンに乳幼児親子と交流に出かけた。乳幼児と触れ合うことでお年寄りが生き生きと楽しんでいる姿が見られた。また、核家族化のため乳幼児親子にとても和やかな時間になった。 ・地域の方が講師となり「将棋」「百人一首」の企画が実施へと繋がった。「豆まき」も地域の方が、鬼になりきり大変盛り上がった。いつも地域の方々の協力で子ども達を楽しませてくれている。 ・「ムシキング大会」では、幼虫を40匹寄付していただいた方を招いて、成虫になったカブトムシで木登り競争や相撲大会を開いた。ゲームではなくリアルな生きている昆虫で遊んでいる子ども達の目が輝いていた。また、育てる過程を経験し、命の大切さを学ぶ経験にもなった。
小 計					65	103	349	44	165	651	50	168	416	40	217	841			

項目	事業区分	実施日・事業名	実施日	指定回数	年度評価		実施回数 H28	平成28年度の参加人数					実施回数 H29	平成29年度の実施状況					事業の内容、利用者の満足度・評価等
					H28年度	H29年度		乳幼児	小学生	中学生	大人	合計		乳幼児	小学生	中学生	大人	合計	
中学生事業	1	① 中高生ボランティア		3	13	12	10	0	3	128	5	136	9	0	0	56	3	59	・「季節行事」「お祭り」のボランティアは、いつもたくさんの方の応募があり、ボランティア意識が高い。中学生が積極的に行動する姿が小学生が見て良い手本になっている。
	小計						10	0	3	128	5	136	9	0	0	56	3	59	
	2	② 中高生 自主事業 「パパママプレ体験」 「バトミントン大会」 「バスケット3on3」 「中学生お掃除隊」			13	15	2	0	0	8	1	9	6	14	23	72	17	126	・28年度は、妊婦体験で女の子対象に行ったが、29年度はパパママと名づけて男の子も参加できるようにし命の大切さを伝えた。男女合わせて15名の中学生の参加があり、乳幼児親子との触れ合いも交えて行った。父親の参加もあったので、実際の父、母親の体験談の話から、将来親になる期待や、自分の両親への感謝の心を持つ事ができた。また、3ヶ月児を実際に抱っこして命の尊さを感じる良い機会となった。 ・「バトミントン大会」「バスケット3on3」では、父親と楽しみに参加した小学生もいた。中学生にはハンディを与えてトーナメント方式で行い、敗者復活戦も儲けて盛り上がり、小中学生の良い交流となった。 ・「中学生お掃除隊」では、生徒会が中心となり児童センターの大掃除を行う。29年度は、34名の中学生と先生5名で館内と館外を、隅々まで清掃し、新しい年が気持ちよく迎えられる事を共に喜び合うことができた。
	小計						2	0	0	8	1	9	6	14	23	72	17	126	

項目	事業区分	実施日・事業名	実施日	指定回数	年度評価		実施回数 H28	平成28年度の参加人数					実施回数 H29	平成29年度の実施状況					事業の内容、利用者の満足度・評価等	
					H28 年度	H29 年度		乳幼児	小学生	中学生	大人	合計		乳幼児	小学生	中学生	大人	合計		
子育てネットワークづくりの推進	1	① 相談事業	毎月1回	12			12	3	0	0	6	9	15	8	1	0	15	24	・相談日として利用した件数は15件だったが、その他で相談された件数は、103件だった。その中で、虐待の疑いがある相談が2件有り、市や学校と連絡を取り合った。見守り、支援は現在も続いている。今後も連携を大切に早期発見、対応に努めていく。	
		② 講習・講演・他連携 社協児童館児童センター合同事業 ・赤い羽根共同募金配分金事業 「くす田博士のサイエンスショー」 ・歳末助け合い募金配分金事業 「たじみ子ども将棋まつり」 「体操のお兄さんとあそぼう」 ・青少年まちづくり市民会議連携 「大原川ガサガサ体験」 ・北陵中学校主催「地域清掃」 ・ボーイスカウト連携 「わんぱくまつり」 ・障がい者・障がい児施設連携 「元気ひろば」 ・池田子育て支援センター連携 「炊き出し訓練&施設見学」	年1回ずつ	2	14	14	5	155	67	11	189	422	8	42	90	3	102	237	・社協児童館・児童センター合同事業の他にボーイスカウト、青少年まちづくり市民会議、北陵中学校、池田子育て支援センター、障がい者や障がい児施設と連携を図った事業を行った。 ・障がい者や障がい児と連携した「げんき広場」では、毎年この広場を施設の親子で楽しみにしてくれている。ドッジボールをして交流をしていると、座っている障がい児に「一緒に遊ぼう」と声を掛けた子がいた。その様子を見ていた保護者が「こういう交流ができるから大切な機会。優しい声をかけてもらえる親も嬉しくなる」と話をいただき、今後も続けて行きたい大切な行事の1つだ。 ・「地域清掃」では、北陵中学校が主催となって小学校、市民会議、児童センターが連携を図り、地域全体で清掃活動を行う。28年度までは職員のみでの参加であったが、29年度は子どもスタッフと一緒に参加し、地域の方と一緒に清掃活動ができた。	
		② 母親クラブ 母親クラブ支援事業 「エンジョイマミー」	年8回			2	23	0	0	24	47	8	92	0	0	96	188	・会長立候補の母親を決め、29年度後期から、試行活動を毎月1回行った。20名の会員になる程興味を示した方が多かった。この試行期間を踏まえ、30年度から活動を開始する。地域の色々な資格を持った母親達の活躍の場ともなるように、子育て支援をしていきたい。		
	小計				19	181	67	11	219	478	31	142	91	3	213	449				
	2	③ 子育て 自主事業 ・なないろひろば	年10回			13	14	8	25	3	0	25	53	10	40	0	0	39	79	・育児不安を持つ母や支援児親子対象で立ち上げたこのひろばは2年目となった。発達支援センターとの連携と29年度から保健センターも加わり、節目の健診時で対象になる親子に保健師からの紹介で支援児親子の参加者を繋げる事ができた。保健センターと連携が図れた事により、地域から市内に区域が広がり支援の幅が広がった。また、職員が市で実施しているワンパク教室に積極的に参加し、支援の連携も強化できた。そして学んだ事を「なないろひろば」に生かして実施できた。参加者は、「子育ての不安が解消された。」「子どもの成長していく姿を感じ嬉しかった。」などの声をいただいた。増加傾向にある、支援児親子の見守りの場として継続して実施していきたい。
		小計				8	25	3	0	25	53	10	40	0	0	39	79			